

	チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	② 職員の配置数は適切であるか	○			
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			写真や絵カードを用いてやるべきこと、順序を明確にしています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			運動する・リトミックの際には、教室より大きな部屋（遊戯室・交流室）に移動するなど活動に応じた設定をしています。
業務改善	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者から頂いた意見は1つ1つ検討し改善に繋げています。
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行い、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所にて公開しているか	○			職員会議等を通して評価について話し合い、確認しています。
	⑦ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月職員研修、勉強会を実施しています。
適切な支援の提供	⑧ 面談等でアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			定期的な面談の実施に加え、保護者の要望により随時面談を行い、ニーズに把握に努めています。
	⑨ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	⑩ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	⑪ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか、またチームで立案しているか	○			専門職もプログラムに対し、アドバイスをを行っています。
	⑫ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			個別での訓練、集団での療育それぞれが支援計画を立案し、役割を分担しています。
	⑬ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			準備をしながら打ち合わせを行い、役割を分担しています。週案を元に狙いや目的を事前に確認し共通認識をもって支援にあたっています。
	⑭ 支援終了後には、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			週案を元に振り返り、反省を行っています。随時職員間で情報交換をし、気付いた点など朝礼の際に徹底しています。
	⑮ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
⑯ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1度モニタリング、計画の見直しを行っています。	

関係機関や保護者との連携	⑰	障害児相談支援事業所と連携しているか	○			
	⑱	関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	⑲	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			小学校や特別支援学校へ上がる際は支援内容をお伝えする場面を設けています。
	⑳	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○			親子通園を通して家庭でもできることなどを伝えていきます。個別訓練においては、随時保護者の方の質問にお答えしたり、家での取り組みについてお話しています。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学、面談時に説明させて頂いていますが、保護者からの問い合わせがあれば丁寧に対応させて頂いています。
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時、要望があれば面談を実施しています。
	㉖	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			意見箱を設置し、ご意見、要望があった場合には迅速に対応しています。また保護様から相談があれば対応（電話での相談、面談、見学等）させて頂いています。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	㉘	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	㉙	障害のある子ども、その保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			

非常時の対応	③⑩	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	③⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月25日（25日がお休みの場合は前後）に避難訓練を行っています。
	③⑫	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	③⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者の方に随時聞き取りをし、フェースシートでも情報を収集しています。
	③⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	③⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	今までそういった事例はありませんが、基本的に如何なる場合においても身体拘束を行っていません。必要がある場合は組織的に決定し、保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で児童発達支援計画に記載します。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「いいえ」、「どちらともいえない」に「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。